



小 学生を対象とした学習イベント「日本自動車会館 キッズエンジニア」が3月27日に開催され、大勢の親子連れなどで賑わった。事前予約が必要な「教室型プログラム」はほぼ満席となり、来場した子どもたち約300人（主催者推計）がさまざまなプログラムを体験。同会館には終日、子どもたちの歓声が響いた。

「キッズエンジニア」は、「次世代を担う子供たちにもものづくりの楽しさや夢を持ってもらい、将来の技術者を育成したい」として、自動車技術会が2008年から毎年実施しており、横浜と名古屋で交互に開催されている。今年も8月7日（水）、8日（木）の2日間、名古屋市港区の「ポートメッセなごや」（名古屋市国際展示場）で行われる。日本自動車会館の入館14法人は、キッズエンジニアの開催趣旨に賛同し、昨年初めて同会館で実施。昨年に引き続き、今年も多くの子供たちが参加できる春休み期間中に開催した。

入館14法人と開催概要は次の通り。

【日本自動車会館 入館14法人（順不同）】

日本自動車工業会、自動車再資源化協力機構、日本自動車販売協会連合会、日本自動車車体工業会、全国レンタカー協会、日本自動車連盟、JAFメディアワークス、JAFサービス、日本自動車研究所、自

動車リサイクル促進センター、全国軽自動車協会連合会、日本自動車教育振興財団、東和不動産、日本自動車会議所

【開催概要】

1. 日時： 2019年3月27日(水) 10:00～15:00 (一部16:30まで)
2. 場所： 日本自動車会館1階くるまプラザ他(東京都港区芝大門1-1-30)
3. 主催： 日本自動車会館運営委員会
4. 共催： 公益社団法人自動車技術会
5. 協力： カルソニックカンセイ(株)、埼玉自動車大学校、(株)ジェイテクト、トヨタ自動車(株)、日産自動車(株)、一般社団法人 日本自動車連盟(JAF)、ヤマハ発動機(株) (50音順)

日本自動車会館 キッズエンジニア 会場風景

写真は下表の「プログラム一覧」順



クルマが動く仕組みと部品の役割を熱心に学ぶ子どもたち (ジェイテクト)



親子で考えながら一緒に部品の実寸プラモデルキットを組み立て (ジェイテクト)



子どもたちとコミュニケーションをとりながら燃料電池の仕組みを分かりやすく解説 (トヨタ自動車)



教室で学んだ後、水素で走るラジコンカーを自ら操縦体験 (トヨタ自動車)

【プログラム一覧 (50音順)】

	社名	プログラム名
教室型	株式会社ジェイテクト	クルマのなかはどうやって動いているの？ 組み立てキットで工作
	トヨタ自動車株式会社	燃料電池教室 燃料電池ってなんだろう？
	日産自動車株式会社	わくわくプログラミングスクール ぶつからないクルマをつくろう
	ヤマハ発動機株式会社	誰が一番早いかな？ウインドカーを作ろう コースでタイムアタック
体験展示型	カルソニックカンセイ株式会社	自分だけのミニカーやかざぐるまが作れるよ ミニカーやかざぐるまは持ち帰り可能
	埼玉自動車大学校	クルマのせいびをたいけんしてみよう タイヤこうかんもしてみよう
	一般社団法人日本自動車連盟 (JAF)	じぶんのめんきょしょうをつくってみよう
	ヤマハ発動機株式会社	エンジンをかけてみよう キッズバイク



ぶつからないクルマをつくるプログラミングの解説を真剣に聞く子どもたち（日産自動車）



タブレットを使って、慣れない手つきでクルマを動かしてみる子どもたち（日産自動車）



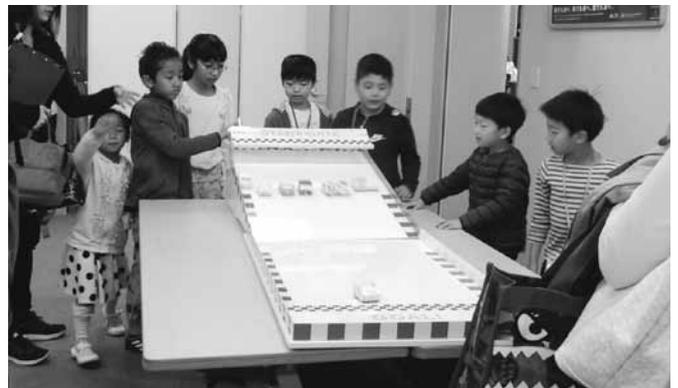
金づちなども使い、風に向かって走るウインドカーを製作（ヤマハ発動機）



自分のウインドカーの走りを真剣にチェック（ヤマハ発動機）



大勢の子どもたちが一生懸命にオリジナルのミニカー作りに挑戦（カルソニックカンセイ）



自分で作ったミニカーを“試験走行”させる子どもたち（カルソニックカンセイ）



生まれて初めて「免許証」の交付を体験（日本自動車連盟／JAF）



エンジンのかけ方を指導員から学ぶ子どもたち（ヤマハ発動機）